

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

		管理No.	
施設の名称	山形県ふるさと交流広場	指定管理者	株式会社 モンテディオ山形
所在地	天童市大字乱川下川原	県担当課	県土整備部空港港湾課
指定期間	平成30年4月1日 ~ 令和 3年3月31日	(電話番号)	(023 - 630 - 2349)
検証期間	平成31年4月1日 ~ 令和 2年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証	
1 仕様書等に沿った管理・運営業務の履行状況			
① 管理・運営業務の履行状況	例年同様開園準備として、降雪等による倒木の処理、雑草やフェンスの蒿の除去に加え、サッカーゴールや四阿、ベンチ等の設備備品の安全点検と整備を施し利用環境を整えました。広場やアプローチの除草は水準を上回る回数を行いました。また、落葉の時期には、駐車場に堆積した落ち葉の除去作業などを行い利用者が快適に使用できる施設管理に努めました。トイレ清掃、浄化槽の保守点検及び清掃は業務委託にて水準に基づき適切に実施いたしました。	評価 A	<<評価の理由>> ・管理水準に基づく適切な管理に加え、倒木の処理やフェンスの蒿の処理、駐車場に堆積した落ち葉の除去作業など利用者の目線に立ち、より快適に利用できるよう留意し管理を行っている。 ・老朽化している施設を考慮しながら設備備品の安全点検と整備を施すなど、広場をより安全に利用できるよう努めている。
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべき点)	公園東側に農園を所有する農家の方より、日当たり確保のため、境界線に面している樹木の枝の剪定を行ってほしいとの要望を頂き、開園前に実施しました。今後、樹木の成長に伴い、このような要望を頂く可能性が高いことから、定期的な業者による園内の樹木の枝の剪定作業を行う必要があります。また、開園より30年以上経過し、園内設備、器具の劣化が目立ち、継続しての使用が困難な状態です。特にジュニア用のサッカーゴールは、経年による劣化が顕著であり、利用頻度が高く、器具が破損した際に利用者が負傷してしまう可能性が高いことから、更新を要望致します。	<<課題等の原因分析>> ・植栽については、施設開園から30年以上が経過する中で、樹木の成長に応じた剪定等の対応が十分でなかったと考えている。	
課題、問題点への今後の対応	・植栽については、周辺住民に迷惑が掛からないよう、指定管理者と協議しながら計画的に高い樹木の剪定を進めるよう努めていく。 ・設備や器具用具については、利用者の安全面を第一に考え、指定管理者と協議しながら計画的な修繕・更新・処分に努めていく。		
2 利用者からの要望等への対応			
① 意見・要望等及びその対応状況	利用者に対し申請時に都度意見聴取を行っておりますが、公園東側に農園を所有する農家の方に、日当たり確保の為、農園に面している樹木の枝の剪定をしてほしいとの要望を頂き、3月の開園準備作業の際に実施しました。引き続き利用者とのコミュニケーションを密にし、そのニーズやご意見に対し適正に対応してまいります。	評価 A	<<評価の理由>> ・周辺住民からの要望に対し適切に対応しており、また、利用者への意見聴取によりニーズの把握にも努めている。
意見・要望等への今後の対応	・現在の利用状況や費用対効果も踏まえ、指定管理者と協議しながら対応を検討していく。		
3 指定管理者制度活用の効果			
① サービスの向上	近隣に商店等がないことから、利用者の利便性向上、熱中症予防対策として引き続き自動販売機の設置を行いました。また、総合清掃時の定期点検に加え、開閉場時に併せて巡視点検を行うなど、水準を上回る管理を行うことで快適性、安全性の向上、事故の未然防止に努めました。	評価 A	<<評価の理由>> ・開閉場時の巡視点検など水準を上回る管理により、利用者の利便性、快適性、安全性の向上が図られている。
② 経費の節減	やまがたECOマネジメントシステムの環境方針に基づき、エネルギーや資源の有効利用や削減を図り、経費の削減に努めました。また、都市公園の指定管理者としての実績を活かし、業務委託を最小限に抑えながら効果的な施設管理運営を行いました。	評価 A	<<評価の理由>> ・他の施設(都市公園)の指定管理者としての実績を活かし、管理運営のほとんどを自ら行うなど経費節減に努めている。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	地理的に取り組みが難しい中ではありますが、施設の在り方についてはもちろんの事、施設を通して地域の活性化、地域との関わり方について、利用者を含め様々な意見を聴取し、引き続き検討してまいります。	評価 B	<<評価の理由>> ・地理的に取組みが難しい状況の中、地域とどのような関わり方ができるか継続して検討を行っている。
総合的な評価	施設の老朽化、不便な立地、低額な指定管理料及び施設利用料など課題が多い施設であるが、他の施設(都市公園)の指定管理者としての経験や資源を活かし、経費節減に努めながら良好な施設の維持管理を行っている。特に、開閉場時の巡視点検などにより利用者の安全性の確保、事故の未然防止に努めていることは、高く評価できる。		

【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
 B : 概ね適正に実施されている。
 C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
 D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。